『北斎と広重 風景画の二大巨匠



葛飾北斎 「諸国名橋奇覧 飛越の堺つりはし」

大判錦絵揃物の内 神奈川県立歴史博物館蔵

開館 5 周年を記念する特別企画展「北斎と広重 風景画の二大巨匠 」は、早くも最終期である第 3 期に 入ります。

歌川広重が得意とする街道物の展示で、東海道の 2 シリーズ「東海道五拾三次之内 (保永堂版)」・「東海 道(隷書版)」は、岡崎(愛知県)から京(京都府)まで、また「木曽海道六拾九次之内」は、大久手(瑞 浪市)から大津(滋賀県)までをご覧いただけます。

葛飾北斎の作品は、「富嶽三十六景」・「百人一首うばがゑとき」の一部、第2期から登場している「諸国 名橋奇覧」の一部のほか、「諸国瀧廻り」のシリーズから「相州大山ろうべんの瀧」を展示します。

上の図版は、葛飾北斎「諸国名橋奇覧 飛越の堺つりはし」です。絶壁に架けられた橋を、荷物を担いだ 男女が渡っています。また、このようなつり橋が実際にあったのかも明らかではありません。現実にあり そうでありえない世界を作り上げる、北斎ならではの作品です。

> 会期: 9月5日(火)~12月3日(印) 第3期:11月7日(火~12月3日(日)

> > 毎週月曜日休館

次号は 11 月 15 日号 発行日は11月15日例です

広報えな No.47

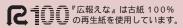
2006年(平成18年)11月1日発行

発行 恵那市役所

編集 まちづくり推進課広報広聴係 岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1

1126-2111 / **12**25-6150 http://www.city.ena.gifu.jp/ ⊠info@city.ena.gifu.jp

ながら、 今度は恵那の山の香りを教えて 作に忙しそうだ。 なと感じながら、 らず元気そうでうれしかっ 作っていた。その船はすでに完 を営んでいる。 香りだ!」海へ向かうといつも 香り 中の日差しはまだまだ厳し とてつもなく大きな船を 海は、 知り合いの顔を見に太平洋(日、ふと時間が空いたの り合いは沖のそばで造船業 名古屋港にお目見えした の変化が始まる。「 この香りにうれしくな 今はまた違う漁船の製 時間半ほど走ると、 やっぱり好きだな。 以前伺っ しかし相変わ のんびりド いるの 10月も半 たとき 海





編

集

後

記